

香川県立三豊工業高等学校

〒769-1689 観音寺市大野原町大野原 5537 番地

TEL (0875)52-3011 FAX (0875)52-3012

ホームページ <http://www.kagawa-edu.jp/mitokh01/> E-mail mitokh01@kagawa-edu.jp連絡・お知らせ用 <http://www.kagawa-edu.jp/mitokh02/> (携帯電話からご覧になれます)

卒業するみなさんへ

輝いている人・・・そこにある「感謝」と「謙虚」

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。世界中の政治や経済が激動し、日本も不況から脱しきれない厳しい状況の中、104名全員が就職先、進学先を決めて卒業を迎えられたことは、みなさんはもちろん、ご家族の方々にとってもたいへんな喜びだと思います。私も学年主任という立場でみなさんといっしょに3年間を過ごし、今こうしてみなさんを見送り出すことができ、とても幸せな気分です。



金メダリスト 高橋尚子さんと

ところで、みなさんは「Qちゃん」こと、高橋尚子さんをご存じですね。そう、マラソンランナーとして、オリンピックの陸上競技で日本人初の金メダルを獲得した人です。先日の第65回香川丸亀国際ハーフマラソン大会の折に、その高橋尚子さんとお話しする機会がありました。そのときに感じたことを記して、卒業するみなさんへのメッセージにしたいと思います。

香川丸亀国際ハーフマラソン大会では、大会前日のジョギング教室のゲスト講師として、また大会当日はゲストランナーとして参加してくださいました。私はジョギング教室の進行役として、また大会当日の審判長として彼女といろいろ打合せをする必要があったのですが、そのときの印象がとても強烈でした。とにかく、彼女には華があります。彼女がそこにいただけでその場が華やぎ、明るくなります。なぜでしょうか。そばにいて感じたのですが、彼女の人の接し方にその秘密があるように思うのです。彼女の周りにはファンが群がります。大会のスタッフにも顔見知りの方がたくさんいるので、いろいろな所で声をかけられます。彼女はそんな人たちに分け隔てなくあいさつをし、感謝の気持ちを伝え、時間の許す限りサインや握手をし、とても丁寧に対応するのです。そしてその接し方に謙虚さがあふれているのです。私との打合せの席でも、とても話しやすい状況を作り出してくれ、緊張している私の気持ちをほぐしてくれました。何より私が強く感じたのは、その態度や言葉がとても自然だということです。おそらく今日まで過ごしてきた生活を通じて培われたものが、彼女の態度や言葉に醸し出されてきているのでしょう。だからこそ、今も輝き続け、多くの人を魅了し続けているのではないのでしょうか。

彼女の座右の銘は「何も咲かない寒い日は下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。」という言葉だそうです。高校時代の恩師から聞いた言葉だということですが、彼女の輝かしい実績の裏には、苦しいときにもくじけない強い精神力と、大輪の花を咲かせることを信じて人の何倍も努力した日々が隠されているはずです。いろいろな人に支えられて苦しみを乗り越え、多くの人と喜びを分かち合ってきたことに感謝する気持ちを持ち続けているからこそ、今日の彼女があるのだと思います。

みなさんは今日、卒業という人生の節目を迎えています。3年間で大きく成長し巣立っていきます。今日のみなさんは十分輝いています。でも、今日という日が、いろいろな人に支えられてあるのだということを忘れずにいましょう。「ありがとう」の一言を伝えてみてください。あなた自身の輝きがさらに増すはずです。

第3学年主任 山本 卓

本校教員が表彰されました！！

平成22年度文部科学大臣優秀教員表彰を受賞して

せ お ふみたか
機械科 瀬尾 文隆

私は、平成22年度文部科学大臣優秀教員表彰を受賞しました。これは、これまで三豊工業高校が実践してきたものづくり教育が認められた証だと考えています。本校が残してきた成果はめざましく、主なものを挙げると、第64回全日本学生児童発明くふう展恩賜記念賞受賞(平成18年度)、第66回全日本学生児童発明くふう展発明協会会長賞(平成20年度)、第6回高校生技術・アイデアコンテスト最優秀賞(平成20年度)、第8回高校生技術・アイデアコンテスト全国大会優秀賞(平成22年度)やメカトロ部の各種ロボット競技大会での数々の上位入賞です。また、三豊工業のものづくり教育は全国から大きな注目を浴びており、平成19年には「ものづくり日本大賞(青少年支援部門)文部科学大臣賞」を受賞しました。



私は平成7年よりメカトロ部に所属し活動してきました。当時はメカトロ同好会と呼ばれており、最初はロボット相撲競技に取り組みました。何も分からず、一生懸命に取り組みましたが、大会で結果を残すことはできませんでした。そんな中、平成12年に突如全国大会において準優勝する生徒が現れました。これは誰も想像していないことでした。その生徒は卓越した操縦技術を持っており、強豪を次々に倒し勝ち上がっていききました。驚くべきことにその操縦技術は教員が指導したものではなく、部員自らが切磋琢磨し体得したものでした。これを教訓に、それまでの指導方針を、生徒にとって“やらされている”から“やりたい”に転換し、教員主導から部員主導の部活動にしました。自らが目標を持ち活動を始めないと何も始まらないメカトロ部にしたのです。ロボットが好きで、部活に楽しく取り組んでいる生徒は、知識や技術を驚くほど吸収します。それだけでなく、ロボットの操縦が上手になりたい、試合に勝ちたいという気持ちが強くなり、積極的に先輩、OBや教員の助言・指導に素直に耳を傾けるようになり、礼儀や挨拶まで自然に身に付いていくのです。

明確な目標を持ち、自らの意志でマシン製作、操作練習をし、そして大会に参加することによって生徒は大きく成長します。また、ものづくりの技術・技能だけでなく、人間的にも大きく成長することも分かりました。いわば、本校が推進する「ものづくりを通して人づくり」の具体的な実践だと思っています。

現在、メカトロ部はロボット相撲、ジャパンマイコンカーラリー、ロボットアメリカンフットボールの3つの競技に取り組んでいます。同じ部の中に全国大会上位者がいることにより、高い目標設定とハイレベルの練習ができるよい循環ができあがっています。私は生徒が全国大会で素晴らしい成果を得るたびに、大きな感動を得、成長させてもらいました。これらの成果は、機械、電気、電子各科教員の科の壁を越えた協力体制と、三豊工業高校全教職員のメカトロ部に対する温かい理解と応援があったからこそ成し得たことです。私たちは、これまで協力して頂いたすべての皆さんに感謝し、これからも生徒と共に「ものづくり教育」を続けていきたいと思っています。

職場体験 インターンシップ

毎年、2年生が2月に地元企業の協力のもと3日間の職場体験を行います。今年も41企業に98名が参加しました。

協力企業

(株)玉造四国事業所・昭和紙工(株)・第一衛材(株)・豊浜保育所・真鍋造機(株)・JA 香川・ライトビジネスフォーラム四国(株)・東洋炭素(株)・(株)カンケン・西日本パック(株)・高橋モータース・オグランジャパン(株)・テーブルマーク(株)・(株)ミヨテクニカル・(株)三和・(株)観音寺ボデー・(株)四電工観音寺営業所・(株)カナエテクノス・開発コンクリート(株)・(株)香川鉄工所・三宅産業(株)・(株)藤村鉄工所・三豊ケーブル(株)・曾根工業(株)・上森電機(株)・(株)ハイテック・新タック化成(株)・大黒美術紙工(株)・(株)高木商店・金安鋳造(株)・宝田電産(株)・(株)サンジャパン・(株)富士カガク・(株)クシバウインテック・(株)瀬戸製作所・(株)大日機鋼・ミノツ鉄工(株)・(株)ヒロセー・神島化学(株)



基礎学力の向上をめざして

平成22年度成績優秀者の表彰

本校では基礎学力の向上をめざし、国語・数学・英語の3教科において小テストが年間を通して行われます。今年度の優秀者は下記のとおりです。なお、優秀者には賞状と図書カードが贈呈されます。

■国語小テスト（年4回）

1年 機械科 八代貴裕
2年 機械科 長田竜治
電気科 安藤佳祐
瀧川裕太
電子科 石川達也
藤原雄大
3年 電気科 久保貴大
進学コース 澁谷和志

以上 8 名

■数学小テスト（年8回）

1年 機械科 中村圭吾
電気科 安藤嘉津弥
2年 機械科 岩倉匠吾
電気科 稲田翔太
電子科 小野翼
藤川正彦
森勇磨
3年 機械科 鈴木智也
田中宏樹
川上祥平
福山卓生
進学コース 安藤椋輔

以上 12 名

■英語小テスト（年3回）

1年 機械科 川崎貴士
八代貴裕
楠将伍
電子科
2年 機械科 大西正樹
電気科 徳永裕二
電子科 渡内綜一
3年 電気科 岡田祐
電気科 堀田誠司
進学科 澁谷和志

以上 9 名

惜しくも準優勝

2月13日（日）、横浜市のパシフィコ横浜で第6回高校生ロボットアメリカンフットボール全国大会が開催されました。本校からは池田紘彰君、犬井翔吾君、岸上尚哉君、片山弘基君（O3）、白川貴也君（O2）の5名が出場し、見事準優勝しました。

準決勝までの試合は、コールド勝ちなどで三豊工業優勢の試合がほとんどでしたが決勝戦の高松工芸との試合では、三豊工業のロボットのトラブルで台数が減ることもあり、たいへん苦戦しリードを許す場面もありました。しかし、試合時間残り9秒のところで同点に追いついたものの、延長戦でゴールを許してしまい13対14で惜しくも敗れ優勝を逃しました。

許してしまい13対14で惜しくも敗れ優勝を逃しました。

今回の大会で全国大会3連覇という目標を達成することはできませんでしたが、この経験をもとに新たな目標に向かい頑張ってもらいたいと思います。

顧問 松村三津福

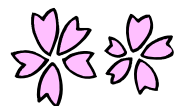


祝 全国大会出場

第14回全国高等学校
少林寺拳法選抜大会（多度津）

少林寺拳法部
石川達也 鎌倉 亮

祝卒業



第47回卒業式

日時 3月1日 10時開式

会場 本校体育館

駐車場 運動場（晴天時）

※ 保護者の方は学校ピロティで受付後、9時45分までに入場ください。

平成23年 行事予定表

3月 March

月	火	水	木	金	土	日
	1 第47回卒業式 10:00～	2 学年末考査	3 学年末考査	4 学年末考査	5	6
	職員室立ち入り禁止					
7	8 一般選抜 学力検査	9 一般選抜 面接	10 食堂営業	11	12	13
	校内立ち入り禁止		午前中授業			
14	15	16	17	18 終業式	19	20
午前中授業				一般選抜合格者発表		
春分の日 21	22 合格者招集 9:00～	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

お知らせ

本号が今年度最後の「三豊工だより」になります。最後までお読みいただきありがとうございました。
ご意見、ご感想等がありましたらメールでお知らせください。次年度もよろしくお願いします。